

あきら  
5/2(木) 川崎 哲 氏

核兵器廃絶国際キャンペーン (ICAN) 国際運営委員兼会長

「安保 3 文書」と  
平和憲法を考える

～核兵器と戦争のない世界にするために～



<プロフィール>

1968 年東京生まれ、東大法学部卒業。

ピースボート共同代表。

地球大学プログラムや「被爆者地球一周証言の航海」をコーディネート。

2012 年～2014 年 核廃絶日本 NGO 連絡会共同代表として NGO 間の連携政府との対話促進に尽力。

2014 年～国際運営委員

2017 年 ICAN がノーベル平和賞受賞。

2021 年～現在 ICAN 会長兼任。

著書「僕の仕事は世界を平和にすること」(旬報社・2023) など多数。

安全保障関連 3 文書 (安保 3 文書) の閣議決定から 1 年が経過しました。この間に、敵基地攻撃能力の保有や防衛費倍増を含む一連の政策が、平和憲法の理念を無視し私たち国民の意思の届かないところで進められています。

沖縄ではミサイル配備のため自衛隊駐屯地が周辺の島々に設置されています。また、殺傷武器の輸出を可能にする軍需産業育成のための法律も成立しています。国際社会に平和主義を標榜してきた日本の「国のかたち」の大転換です。

戦争の無い平和な世界を構築するため、日本の役割は何か、「核兵器禁止条約」制定に尽力されている川崎哲さんと一緒に考えましょう！

日時：2024 年 5 月 2 日 (木) 14:00～16:00

(開場 13:30)

会場：けやきプラザ 2F・ふれあいホール

(常磐線・我孫子駅南口下車 徒歩 1 分)

定員：先着 250 名 申し込み不要

参加費：700 円 (当日受付での支払い。学生以下は無料)

問合せ先：電話・ファックス 04-7183-2789 (濱田)

メール：yoko\_hama@jcom.home.ne.jp